

平成 23 年度 東京都地域の拠点機能支援事業 講演会

リカバリー中心の メンタルヘルス・サービスへ ～英国での経験から学ぶこと～

平成 24 年 2 月 17 日 (金) 18:30~21:00

調布市文化会館 たづくり 8 階 映像シアター (調布駅南口徒歩 3 分)

講師 ジュリー・レパー氏 (英国ノッティンガム大学准教授/臨床心理士)

「リカバリー」とは、精神疾患をもつ方々が自己実現や求める生き方を主体的に追及するプロセスのことです。日本ではまだまだ聞きなれない言葉ですが、諸外国ではすでに精神保健医療福祉の中心概念として、様々な施策として展開されています。

今回の講演会は、イギリスでのリカバリー支援の普及に大きな役割をはたしてきたレパー氏をお招きしました。レパー氏は躁うつ病を持つ臨床心理士で、英国の政策変革に影響を与えただけでなく、現在も地域トラストのチームリーダーとしてピアサポーターのトレーニングや雇用に取り組むなど、利用者と支援者のエンゲイジメント (関係性) について、精力的な活動を続けています。

大勢の皆様のお越しをお待ちしております。

座長 伊勢田堯氏 (東京都立松沢病院)

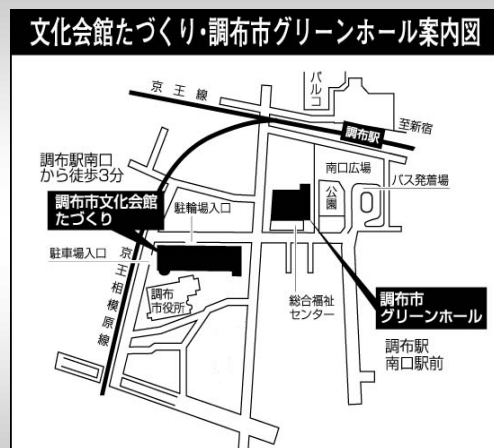
参加費 無料

参加定員 80 名 (先着順)

主催：社会福祉法人 巣立ち会
巣立ち風

後援：東京都福祉保健局
調布市

Access



講師のご紹介

< ジュリー・レパー准教授 Dr.Julie Repper >

英国ノッティンガムシャー・ヘルスケア・トラスト リカバリー責任者
英国ノッティンガム大学准教授

(専門は「リカバリーとソーシャルインクルージョン」)

臨床心理士であり、精神疾患をもつ当事者でもある

リカバリーの促進やサービス向上のため、広く当事者として、また専門家として活動している

英国保健省のプロジェクト「組織におけるリカバリーの実現 (ImROC)」に関わる一方、ノッティンガム・リカバリー教育センターの所長も勤めており、地域においてピアサポーターの育成やその雇用の促進に力を注いでいる。

代表的な著書として「ソーシャルインクルージョンとリカバリー：メンタルヘルスの実践モデル」(レイチェル・パーキンスと共同執筆 2003年)がある

申し込み方法 下記の参加申込書にご記入の上、FAX・郵送でお申し込み頂くか、内容をお電話・メールでお伝え下さい。

宛先 社会福祉法人巣立ち会 こひつじ舎 (担当・中川)

〒182-0007 東京都調布市菊野台 1-17-5

TEL/FAX 042-488-4433

Mail : kohitujija@sudachikai.eco.to

お名前	ご所属	電話番号

※ 申込受付の電話連絡は致しませんので、送信先等をお間違えのない様ご注意ください。